

優良A型認定制度について

2026年3月7日

(NPO)就労継続支援A型事業所全国協議会 理事長
(社福)進和学園 統括施設長

久保寺一男

優良A型事業所認定の目的

A型事業に携わる事業所がA型事業の趣旨をふまえて事業制度を健全に運用し、障害者に適正な仕事を提供し、と十分な賃金を支払うことができる経営能力を有していることが重要であると考えます。

このような観点から、A型事業所としての質を保障できる一定の基準を設定し、その基準を満たした事業所を認定する制度を構築し、A型事業所のボトムアップを図り、A型事業所の自発的な改善を促すことを目的とする。

優良A型事業所認定の経過

2019年11月 A型事業所好事例集発行 20例

(参照：[HPのメニュー](#)→活動報告→アーカイブ→2019)

2020年 優良A型事業所認定制度スタート 16事業所

2021年度(第2回) 8事業所

2022年度(第3回、国のスコア導入により、認定基準変更
別紙2で数値を入力により評価点に) 20事業所

2023年度(第4回) 9事業所

2024年度(第5回、スコア方式変更に伴う認定基準変更
またベーシック方式採用)

6事業所 と ベーシック認定 6事業所

2025年度 審査中、優良A型認定事業所好事集発行 16例

優良A型事業所認定の内容

主催：NPO法人就労継続支援A型事業所全国協議会（全Aネット）

審査：優良A型事業所認定委員会

実施：2020年度～

審査の方法：

○書類審査（170点）

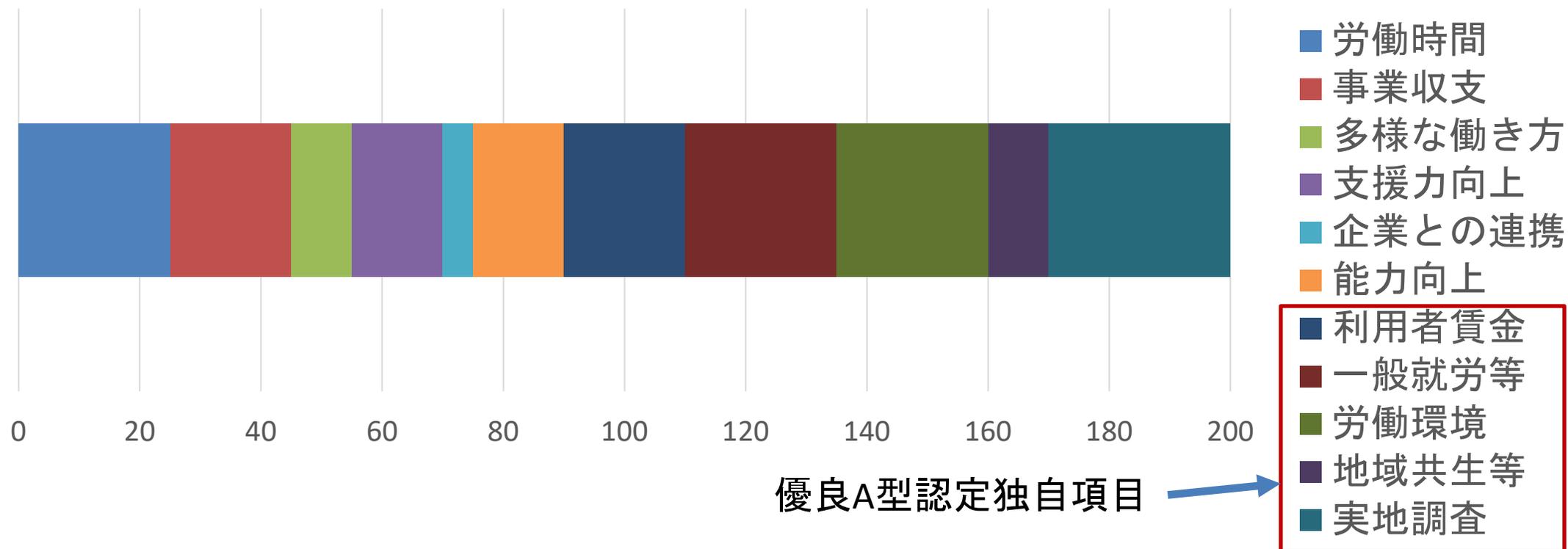
- ・スコア方式のデータを用いた点数
- ・独自項目の点数

○実地調査（30点）・・・施設長や経営者のヒアリング、現場視察

○ベーシック認定を設ける 2024年度開始

※A型として満たしてほしいベーシックな姿

優良A型認定の配点について



- 一般就労等: 企業への就労、就労困難者の受入
労働環境: 給与規定、社会保険、満足度把握
地域共生: 住民組織等との連携、情報開示
実地調査: ① 理念の具現化、② 事業活動の進化、③ 障害者の自立・成長、
④ 人権意識・虐待防止、⑤ 継続性・安定性、⑥ その他の特徴

ぜひ、優良A型認定事業所に申請を！

《認定のメリット》

- ① 社会福祉事業を行うものとしてサービスの質を自己点検することは義務です。
- ② 障害者がサービス事業所を選択するときの基準になる。
- ③ 各種助成金を申請するとき、認可判断の基準になる。(例：ヤマト福祉財団)
- ④ 社会的に評価される。

《募集を延長します》

2025年度 一部審査中

<https://zen-a.net/yuryo-6>

(または 「優良A型認定 募集」 で検索)

QRコード⇒

